











■建築基準法第42条で道路として取り扱うもの

凡 例		内 容
	第1項1号道路	道路法による道路(国道・県道・市道等)で幅員4m以上のもの
	第1項2号道路	都市計画法、土地区画整理法などの法律に基づいて築造された道路で、幅員4m以上のもの
	第1項3号道路	建築基準法の法施行日〔昭和25年11月23日。それ以降に都市計画区域に指定された地域では、その指定された日(基準日)現在、幅員4m以上あった道
	第1項4号道路	都市計画道路等で2年以内に事業が執行される予定で、特定行政庁が指定した幅員4m以上のもの
	第1項5号道路	私人(一般の個人や法人)が築造した道で、特定行政庁がその位置を指定した幅員4m以上のもの (※通称『位置指定道路』)
	第2項道路(A)	法施行の際又は法施行後都市計画区域として指定された際、現に建築物が建ち並んでいる幅員4m未満1.8m以上の道で一般の交通の用に供されているもので4mに指定された道
	第2項道路(C)	法施行の際又は法施行後都市計画区域として指定された際、現に建築物が建ち並んでいる幅員1.8m未満の道で一般の交通の用に供されているもので4mに指定された道
	第3項道路(B)	法施行の際又は法施行後都市計画区域として指定された際、現に建築物が建ち並んでいる幅員4m未満1.8m以上の道で一般の交通の用に供されているもので2.7m以上4m未満に指定された道
	第3項道路(D)	法施行の際又は法施行後都市計画区域として指定された際、現に建築物が建ち並んでいる幅員1.8m未満の道で一般の交通の用に供されているもので2.7m以上4m未満に指定された道
	43条第2項(E道)	道路調査日(S59.12.18)において現に建築物が立ち並んでいる道。 (※建築に際しては43条ただし書き許可が必要となります。)